本DVDは中央労働金庫と東京経済大学 現代法学部 村千鶴子ゼミの
合同プロジェクトにより作成しました

東京経済大学 現代法学部
村千鶴子教授とゼミ受講生

まとめ

○2022年より成年年齢が
20歳から18歳に引き下げられます

○18歳から自分の意思で契約締結が
できることの意味を理解しましょう

○万一、消費者トラブルに遭った時には
188：消費者ホットラインに電話し、
専門家に相談しましょう

●本映像について
この映像は若年層のクレジット・ローン契約支払い遅延やマルチ商法による被害の事例を紹介し、18歳で成年となることの責任について正しく理解していただくことを目的に制作されています。高等学校や大学の授業、新入社員研修などにご活用ください。

※この映像は2019年7月時点での法律。社会情勢に基づいて制作されています。
今後、法律の改正などで内容が実情と異なる場合がありますのでご注意ください。

企画/制作
2019年7月
中央労働金庫 総合企画部(CSR)
東京経済大学 現代法学部 村千鶴子ゼミ

制作協力
株式会社アドフロンテ

ろうきん 金融教育サポートプログラム

DVD VIDEO

新・大人社会へのパスポート

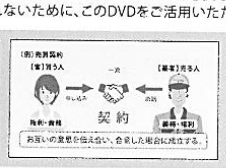
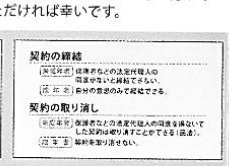
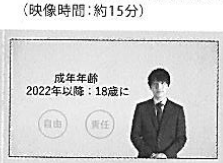
～2022年民法改正～
18歳までに知っておこう!〈契約〉と〈消費者トラブル〉

監修/東京経済大学 教授
村 千鶴子 弁護士

ろうきん 金融教育サポートプログラム 新・大人社会へのパスポート ～2022年民法改正～ 18歳までに知っておこう!〈契約〉と〈消費者トラブル〉

■ 教育に携わる皆さまへ
このDVDは成年年齢を目前に控えた高校生や成年年齢を迎えたばかりの大学生・新社会人など10代の若者を対象に制作されています。成年年齢となると、ひとりの大人として判断を求められます。また、お金をめぐる様々な問題に出くわすこともあります。成年年齢を迎えた若者が自立した大人として必要な知識や意思決定力を身に付けていくために、またマネートラブルに巻き込まれないために、このDVDをご活用いただければ幸いです。

■ DVDコンセプト
このDVDは若者が知っておくべき〈契約〉について学び、〈消費者トラブル〉を防ぐための啓発DVDです。消費者法を学ぶ東京経済大学 現代法学部 村千鶴子教授のゼミ生が、学生目線でテーマの選定からシナリオ案の作成まで行っています。現代の若者の日常生活のなかで起こりうる身近なマネートラブルについて解説します。
〈映像時間：約15分〉

導入 (4:10)	18歳から成年となることを ご存知だろうか?				〈契約〉について、身近な事例を交え、わかりやすい図と言葉で説明していきます。また、契約者が成年と未成年でどのような違いがあるか、成年年齢が引き下げられることによってどのような影響が想定されるのか、について解説します。
事例1 (4:31)	事例1 クレジットカードの使いすぎによる 支払い延滞と信用情報				インターネットにおけるオンライン決済では必需品となったクレジットカード。クレジットカードは便利さの一方で、使い方を間違えると多重債務に陥る危険性も秘めています。正しいクレジットカードの使用方法を学ぶとともに信用情報についても解説します。
事例2 (2:23)	事例2 SNSを介した情報商材の マルチ商法被害				今やSNSを通じて知らない人と気軽に出会える時代ですが、このような便利なツールを悪用した詐欺やマルチ商法のトラブルも発生しています。具体的な事例の内容を把握するとともに、マルチ商法の手法についても解説します。
まとめ (3:19)	契約や金銭トラブルに 遭ってしまったら				消費者トラブルにあった若者2人が、トラブルから学んだことを考えます。トラブルにあってしまったら、友人に相談したりインターネットで対処法を探すよりも、専門家に相談することが解決の近道であることを解説します。